

みんなで守る公共交通 No.3

このまま、利用者が少なくなか状況が続けばどうなる？



補助制度活用によって路線が維持されています。

バス事業者は自立経営維持のため、できる限りの企業努力をしています。市内を運行しているバスのほとんどが、国、県及び市の補助金を受け運行を維持しています。

市内の路線バスの実績をみてみると……

●市の負担は、約2650万円/年間もかかっています。

●1回運行して、たった4人しか乗らないバスもあります。

朝日・橘・武雄循環線

1便あたり3・6人

乗合タクシー

1便あたり0・4人

利用者の少なすぎ、廃止とか料金値上げせんぎいかんやるね。利用してもらうことが一番ばい。



※平成18年運行年度実績
(平成17年10月1日～平成18年9月30日)

●さらに利用者が減れば、国・県補助がなくなり市の負担が増大します。

●市が運行している路線については、本年度中に見直しを検討します。

福祉タクシー利用

助成券交付のお知らせ

武雄市では、重度の障害を持つ人に、福祉タクシー利用助成券を交付しています。

対象者のいずれかに該当し、市内に住んでいる人

- 身体障害者手帳1級、または2級を持っている人
- 療育手帳Aを持っている人
- 精神障害者保健福祉手帳1級、2級を持っている人

※ただし、今年度より自動車税及び軽自動車税の減免を受けている人は対象外となります。

申請方法

- ・手続きに必要なもの
- ・該当する手帳
- ・手続きをする人の印鑑
- ・申請書

受付場所

- ・武雄市福祉課
- ・山内支所
- ・北方支所



受付期間

4月2日(月)から
随時受付を行います。

問合せ先

- くらし部福祉課障害福祉係 電話 23 9235
- 山内支所くらし課福祉健康係 電話 45 2906
- 北方支所くらし課福祉健康係 電話 36 6021

コミュニティ助成事業

コミュニティ助成事業は、宝くじの普及広報事業として実施されており、広く社会に役立てられています。

平成18年度は北方町久津具区が採択され、山王公園における公衆トイレが整備されました。

